

- 有機農産物やみえるらべるを取得した農産物について、同社が農家から直接集荷し、小売店に直接販売する流通方式を導入することで、流通コストの削減に取り組む。
- 削減した流通コストを販売価格に反映して消費の拡大を図ること、または生産者に還元することで、環境負荷の低減に取り組む生産者を支援する。

【主な事業内容】

有機農産物やみえるらべるを取得した農産物の流通を合理化するため、従来の多段階物流から、農産物を農家から直接集荷し、小売店に直接販売する流通方式に切り替える

これにより、荷受手数料や集荷手数料などの流通コストを削減し、

- ・ 流通コストを削減した分、農産物の販売価格を下げて消費の拡大を図ること、または、
- ・ 削減した流通コストの一部を生産者に還元することにより、環境負荷の低減に取り組む生産者を支援する

【主たる事業所の所在地】

東京都港区（本社）

千葉県成田市（事業を実施する場所）

【計画の実施期間】

令和6年9月 ～ 令和11年6月

【活用する支援措置】

効果の検証等へのみどり戦略交付金※の活用



成田集荷センター
契約農家から農産物を直接集荷し、全国の小売店への配送までを一括で行う



店頭販売のイメージ

※みどりの食料システム戦略緊急対策交付金（R5補正）のうち環境負荷低減の取組を支える基盤強化対策